平成 27 年度

高規格救急自動車４WD仕様書

魚沼市消防本部

第１章　総則

１　目的

この仕様書は、魚沼市消防本部（以下「当消防」という。）が平成 27 年度に購入する高規格救急自動車 4WD（以下「救急車」という。）及び救急車に装備する医療用資機材（以下「資機材」という。）の必要な事項について定める。

２　適合法令

救急車及び資機材は、この仕様書に定めるもののほか、次に掲げる法令等に適合、遵守し、かつ、緊急自動車として承認を得られるものであること。

(1)　救急業務実施基準（昭和 39 年 3 月 3 日付自消甲教発第 6 号通知。以下「実施基準」という。）
(2)　道路運送車両法の保安基準（昭和 26 年運輸省令第 67 号）
(3)　環境保全関係法令及び係る条例等の規定
(4)　その他関係法令等

３　救急車は次の機能を満たしていること。

(1)　救急隊員が救急処置を行うのに必要な車内容積及び機能を有すること。
(2)　傷病者に及ぼす振動を最小限にできること。
(3)　資機材及び付属品等の適切な収納が可能であること。
(4)　資機材等への振動・衝撃を最小限にし、救急活動に支障のないようにすること。

４　製作上の問題処理

製作に当たっては、次に掲げる事項を遵守すること。

(1)　仕様内容に疑義が生じた場合は、速やかに当消防と協議し、仕様書の一部を変更することができる。
(2)　救急車製作にあたり、工業所有権その他の法令等に抵触する問題が生じた場合は、受注者においてこれらの問題を解決し、その旨を当消防に報告すること。
(3)　救急自動車、艤装品、資機材及び付属品等は、すべて最新製品並びに、本仕様に基づいて精選された耐久性に富むものを使用すること。ただし、当消防支給品は除く。
(4)　各装置及び資機材の取り付けは、すべて点検補修を考慮し、ボルト、ナット等により容易に脱着できるものとする。また、運行上の緩みや雨水等の浸水が生じないよう確実丁寧に取り付けること。
(5)　車両の移動等にあっては、事故防止に万全の注意を払い、万一事故が発生した場合は、直ちに当消防に連絡するとともに、その被害については、受注者が一切の責任を負うものとする。また、回送費用等もすべて受注者が負担するものとする。
(6)　車両に装備する資機材等は、本仕様書記載のもの又は、これと同等以上のものとする。

５　提出書類

(1)　承認図書

受注者は、契約後速やかに当消防と細部打ち合わせを行うものとし、打ち合わせ後１か月以内に次の書類（A4 版ファイル製本）を３部提出し、承認を受けるものとする。

ア　製作工程表（完成検査予定日を記入すること）
イ　救急車外観 5 図面（縮尺 1：20）
ウ　救急車諸元明細書
　(ｱ)　電気系統配線図
　(ｲ)　装備品取り付け図
　(ｳ)　使用資機材明細一覧表（メーカー及び型式）
　(ｴ)　その他当消防が指示するもの
エ　製作工程及び積載品の取り付け製作中に中間検査を実施し、電子図書及び書類

（３部）を提出すること。

(2)　完成図書

受注者は、救急車納入時に下記の書類（A4 版ファイル製本）を提出すること。

ア　改造自動車等審査結果通知書の写し　(３部)

イ　自動車検査証の写し　(３部)

ウ　自動車、付属品及び資機材の取扱説明書、保証書及びカタログ　(１部)

エ　車両及び資機材のトラブル時に対する連絡先(住所､会社名､電話番号) (１部)

オ　緊急自動車届出確認証　(１部)

カ　車庫証明書　(１部)

キ　完成図面(外装、内装、配線及び配管の詳細含む)　(３部)

ク　保証書　(１部)

(3)　写真（電子図書）A4 版ファイル製本　(１部)

ア　製作工程に基づく状況を撮影したもの

イ　完成車の上部、前後及び両側面を撮影したもの（車両番号標識の見えるもの）

ウ　付属品

エ　資機材取り付け状況及び艤装状況が確認できるもの

オ　その他当消防が指示するもの

６　検査

⑴　中間検査

メール画像等を提出し、当消防検査員の検査を受けること。

⑵　納入検査

受注者は、当消防が指示する日時及び場所で行うものとし、検査の結果、不適合または、不合格品と認められるものは、当消防の指示する日までに部品を取替え、補修若しくは改修等を行い、再度検査を受けるものとする。

７　保証

保証期間は、メーカー保証以外は、納入検査日から２か年とする。

８　納期等

(1)　納入期限　　当該入札により締結する契約に係わる魚沼市議会の議決があった日から１８０日間

(2)　納入場所　　魚沼市消防本部

第２章　仕様、構造及び資機材等

１　主要諸元

(1)　使用車両

実施基準第 9 条に掲げる要件に適合する高規格救急自動車であること。

(2)　駆動方式

フルタイム四輪駆動・オートマチックトランスミッション方式

(3)　車両寸法及び乗車定員

ア　車両	全長	5,500mm 以上
	全幅	1,600mm 以上
	全高	2,520mm 以下(アンテナはのぞく)
イ　傷病者室	長さ	3,900mm 以上
	室内幅	1,600mm 以上
	室内高	1,800mm 以上
ウ　乗車定員	7 名以上	

(4)　エンジン

ア　総排気量 cc　　2,600cc 以上

イ　最高出力 PS　　150ps 以上

ウ　使用燃料　　レギュラーガソリン

(5)　メカニズム

ア　パワーステアリング

イ　チルトステアリング

ウ　ＳＲＳエアバック

エ　ワンタッチ式パワーウインド

オ　４輪ＡＢＳ

(6)　車両電源装置

ア　オルタネーターは、１５０Ａの発電力を備えていること。

イ　バッテリーは、１２Ｖ－１２０ＡＨ（２０時間率）の電気容量を備えていること。

(7)　寒冷地仕様とすること。

２　救急車の取付品、付属品及び資機材一覧は、別表 1 のとおりとする。

３　車体の構造及び艤装(メーカー標準装備含む)は、次のとおりとする。

(1)　車体関係

ア　車体は、全有蓋で密封式構造のものであること。

イ　資機材の機能を損なうことなく安全かつ、確実に積載できるものであること。

ウ　車体後部は、ストレッチャーによる傷病者搬入が容易に行われる構造とすること。

エ　緩衝装置は、資機材を用いた業務の遂行にあたり十分な性能を有すること。

オ　傷病者室に設ける左側及びバックドアのガラスは、下端から 3 分の 2 をくもりガラスとし、傷病者室右側のガラスは、全面くもりガラスとすること。

カ　集中ドアロック装置は運転席、助手席、左側面、右側面、後方の各ドアに設け、キーレスエントリーシステム（リモートコントロールエントリーシステム）であること。

キ　半ドア防止機能装置（イージークローザー）を左右スライドドア及びバックドアに取り付けること。

ク　フロントグリル中央部に防錆加工及び危害防止板付の消防マーク(直径 150mm)を取り付けること。

ケ　けん引フックをフロントバンパー下部のシャシーフレームに取り付けること。

コ　運転席及び助手席にサンバイザー及びサイドバイザーを取り付けること。

サ　助手席専用アウトサイドミラーを取り付けること。

シ　全車輪にマッドガード(泥除け)を取り付けること。
ス　運転席及び助手席の窓は、電動開閉式とすること。
セ　フロントアンダーミラーを取り付けること。
ソ　リヤアンダーミラーを取り付けること。
タ　左右後輪前部には、スモールライト連動式路肩灯(メインスイッチ付)を取り付けること。
チ　ヘッドランプは、オートレベリング機能付であること。
ツ　フロントバンパー内または、ヘッドランプ内にハロゲンフォグライトを設けること。
テ　すべての昇降用ステップのアルミ縞板に滑り止めを施すこと。
ト　リヤバンパーにアルミ製プロテクターを取り付けること。
ナ　衛星携帯電話用の補助アンテナをルーフ右前に取り付け、傷病者室内右前まで通線すること。
ニ　リヤワイパーを取り付けること。
ヌ　スライドドア上方ルーフサイド左右にサイドフラッシャーランプを取り付けること。
ネ　車体に自動車電話、無線機等の雑音防止機能（アースボンディング）を施すこと。
ノ　側面作業灯（LED）を左右ルーフサイドに各２灯取り付けること。

(2)　主な取り付け品及び付属品は、次に掲げるものであること。
ア　メーンストレッチャー（GT-０９または同等品）　１式
イ　サブストレッチャー（スクープストレッチャーモデル 65EXL または同等品）　1式
ウ　電子サイレン（大阪サイレン　OPS-5101VQ または同等品）　１式
エ　赤色警光灯　２灯（大阪サイレン　LF-11D または同等品）
オ　酸素吸入器（OX-FDX または同等品）1 式
カ　人工呼吸器（ANSWER または同等品）　１式
キ　吸引器（携帯型、手動式）　１式
ク　エアウェイ（経鼻エアウェイ　大中小各１個）　１式
ケ　開口器（ハイステル式、エスマルヒ式各１個）　１式
コ　消火器（車両標準装備品）　１式

(3)　その他の装備品
ア　ナンバーフレーム（前後）
イ　三角停止表示板
ウ　スタッドレスタイヤ(アルミホイール付)　４本
エ　スペアタイヤ(スタッドレスタイヤ)　１本
オ　ワイヤレスドアロックリモートコントロール　２個
カ　フロアマット　１組（２枚 フロント用）
キ　ウィンターブレイド　３本（前２本、後１本）
ク　タイヤチェーン(スチール製ゴムバンド付)　１組
ケ　耐刃防護衣　4 着
コ　LED 合図灯　１個
サ　ハンドサーチライト　１個（パトライト HL-12K または同等品）
シ　ウルトライト　１個
ス　ナビゲーションシステム（フルセグ、ドライブレコーダー、バックアイモニター付）
セ　ETC システム（セットアップ含む）
ソ　レスキューツール５点セット（右サイドの収納ボックス）

(4)　内装関係
ア　ベッド頭部側の座席とベッドの空間及び室内高は、実施基準第 11 条に定める資機材を用いた業務の遂行に支障のないものであること。

イ　後部はね上げ式ドアの昇降口は、ストレッチャー等の機能を損なうことなく、安全かつ、確実に傷病者を車内収容できる構造とすること。
ウ　仰臥位の傷病者の体位変換が可能な機能を有すること。
エ　ストレッチャー積載架台(以下「防振ベッド」という。)は、次の機能を有すること。
⑺　メーンストレッチャーを安全確実に固定できる装置とすること。
⑴　遠心力、加速度等により生ずる揺れを十分に吸収できるものとすること。
⑼　左右どちらからでも救急処置が施せるよう、防振ベッドは左右スライド式（手動式）とし、任意の位置で固定できる構造とすること。
㈤　メーンストレッチャー搬出時に脱落を防止する為のガイドを取り付けること。
㈥　防振ベッドに搬入を補助する為のガイドを取り付けること。
㈲　頭部側に、傷病者用ヘッドパッドを取り付けること。
オ　防振ベッド用メーンストレッチャーは、次に掲げるものを取り付けること。
⑺　抗菌マットレス
⑴　抗菌枕
⑼　専用点滴スタンド
㈤　アームレスト
㈥　レインカバー
カ　防振ベッド頭部側に、はね上げ式座席を設けること(後ろ向き)。
キ　可倒式でヘッドレスト付隊員席を傷病者室左側に設けること。また、後面にネットシェルフを取り付けること。
ク　同乗者用横向きシート２名分を設けること。
ケ　全ての座席にシートベルトを取り付けること。
コ　酸素ボンベ 9.4 ㍑アルミ(ラックスファーヨーク型ロレットバルブ) 2 本は、右スライドドア内側にそれぞれ収納庫付き専用架台で取り付けること。
サ　固定酸素吸入装置については、加湿流量計付酸素吸入口を２口以上及び高圧酸素ジョイント３口（ジュンロン３口）以上の機能のものを患者の起き上がりに支障のないよう傷病者室右側面に取り付け、傷病者室から視認できない構造で酸素ボンベ収納庫より高圧配管で接続すること。また、右側面窓上レール部に川重チャックを２口取り付けること。
シ　電動式手洗い装置、清水タンク、汚水タンク及びダストボックスは、次の構造を有すること。
⑺　電動式手洗い装置は、足踏みスイッチ式とし、清水タンク及び汚水タンクは、着脱可能でタンク内に残水しにくい構造とすること。
⑴　電動式手洗い装置上部に､アクリル扉付 2 段収納庫及び速乾性手指消毒剤収納庫を取り付けること。
⑼　手洗い装置右側面にペーパータオルホルダーを取り付けること。
㈤　ダストボックス(取り外し可能)を、傷病者室に取り付けること。
ス　アシストグリップを次の箇所に取り付けること。
⑺　傷病者室天井の前後縦方向（延長型）
⑴　傷病者室右側前
⑼　傷病者室右側後
㈤　バックドア開口部付近（大型）
セ　輸液ビンホルダーを次の箇所に取り付けること。
⑺　傷病者室右側天井後部付近　前後各１個
⑴　天井アシストバー（可動式）
ソ　バックドア内側には、標準ストラップの他にバックドアストラップを追加すること。
タ　デジタル電波式時計を次の箇所に、視認しやすい角度で取り付けること。
⑺　傷病者室右側面
チ　カーテンを次の箇所に取り付けること。
⑺　傷病者室左スライドドア（手動式）
⑴　左クォーター部（手動式）

(ｳ)　運転キャビンと傷病者室の間（開閉式間仕切カーテン）
(ｴ)　後部はね上げ式ドアの窓部（電動式）。なお、開閉スイッチは、運転キャビン内(運転席側)に取り付けること。

ツ　A3 サイズの地図入れボックスを次の箇所に取り付けること。
(ｱ)　ウォークスルー部（蓋付ボックスで小型収納庫付）
(ｲ)　運転席後面

テ　ルーフネットを次の箇所に取り付けること。
(ｱ)　運転キャビン内天井左右　２か所
(ｲ)　傷病者室天井左側　２か所（ロング）
(ｳ)　傷病者室天井右側前部　１か所

ト　縦型収納庫を運転席背もたれ後部に取り付け次の構造を有すること。
(ｱ)　縦型収納庫内に自動心肺蘇生器の固定ベルト（前後壁面各 3 本）を設け自動心肺蘇生器を固定収納する。なお、余剰部分については、収納庫として使用できるよう配慮し、上部に棚板 1 段を取り付けること。
(ｲ)　縦型収納庫扉内側にネットシェルフを 2 段取り付けること。

ナ　ティッシュ/グローブボックスを次の箇所に取り付けること。
(ｱ)　運転席後部縦型収納庫扉部　２連型１個
(ｲ)　運転キャビン上部中央　１個

ニ　ルーフサイド収納庫(資機材落下防止アクリル製扉付)を傷病者室上部前後左右４か所に取り付け、次の構造を有すること。
(ｱ)　各収納庫に内部仕切棚を搭載すること。
(ｲ)　右前収納庫は、施錠装置付とすること。
(ｳ)　左前収納庫は、中仕切を開放して LED ランプを取り付けること。

ヌ　傷病者室右側後部に医療資機材を格納する収納庫(アクリル製スライド式扉付)を取り付けること。

ネ　C 型バネ付フックを次の箇所に取り付けること。
(ｱ)　傷病者室右側面　５個
(ｲ)　運転キャビン傷病者室仕切り板の運転キャビン側上部　３個
(ｳ)　後ろ向き席後部　３個
(ｴ)　傷病者室天井　５個

ノ　収納庫-E を助手席後部に取り付けること。また、収納庫-E 脇にウェルパス(1L)収納庫を取り付けること。

ハ　スクープストレッチャー及びバックボードは、右側窓下の内部に収納庫を取り付け、飛び出し防止措置を施し、収納できる構造とすること。

ヒ　傷病者室右側面部に、次に掲げるものを取り付けること。
(ｱ)　患者回路等が収納できる収納庫を右棚上部に取り付けること。
(ｲ)　輸液ポンプ用の可動式汎用メディカルポールを取り付けること。
(ｳ)　傷病者室右側引出内は、緩衝材を取り付けること。
(ｴ)　人工呼吸器用ベンチサポートアームを傷病者室右側に取り付けること。
(ｵ)　酸素ボンベ収納庫上に、レール及び汎用プレートを取り付けること。
(ｶ)　携帯電話台を傷病者室右側に設け電話ホルダー(当消防支給品)を取り付けること。
(ｷ)　衛星携帯電話台を縦型収納庫後面に設け、車載ホルダーを取り付けること。
(ｸ)　傷病者室内右側酸素ボンベ収納庫付近に、B4 サイズの書類が入る収納庫を設け横ベルトを取り付けること。
(ｹ)　室温度計を傷病者室右側に、視認しやすい角度で取り付けること。

フ　傷病者室は防水処理をすること。

ヘ　助手席後部に消火器を取り付けること。

ホ　冷温蔵庫を搭載すること。

マ　ホワイトボード(A4)を傷病者室後ろ向きシートの壁面上部に取り付けること。

ミ　助手席用インナーミラーを取り付けること。

(5)　電装関係

ア　照明関係

(ｱ)　天井左右に、救急業務に支障のない照度を有する調光器付大型蛍光灯を室内に突出しないように設けること。

(ｲ)　患者灯(角度調整機能付 21W スポットライト)は、傷病者室左右に取り付けること。

(ｳ)　フレキシブルアーム式マップライトを助手席左側ピラーに取り付け、アーム基部にスイッチを取り付けること。

(ｴ)　角度調節機能付スポットライトをバックドア内面に設け、直近壁面にスイッチを取り付けること。

(ｵ)　ハンドサーチライト(35W 以上マグネット固定式、5m 以上のコード付、手元スイッチ付)を積載し、専用コンセントを傷病者室サイドシート後部に設けること。

イ　資機材電源関係

(ｱ)　資機材に必要な電気容量を確保できるものであること。

(ｲ)　電源を必要とする資機材の電源については、すべて車両キーACC 連動式とすること。ただし、電源が必要な車両装備(イージークローザー等)を除く。

(ｳ)　正弦波３００W 以上のインバーター（商用自動切替）を酸素ボンベ設置場所の付近に設置し、傷病者室に２か所（取り付け場所については、別途指示）、２口の交流 100V コンセントを設けること。また、資機材に必要な形態で出力できるよう傷病者室に、適宜電源コンセントを必要数設けること。

(ｴ)　傷病者室酸素ボンベ収納庫上に、DC12V コンセント(シガーライタータイプ)3口を設置すること(衛星携帯電話、吸引器及び携帯電話器用)。

(ｵ)　車載型無線電話装置（以下「無線装置」という。）は、別に常時電源をとり、恒久的な表示をすること。

(ｶ)　外部 AC 入力コンセントを取り付けること。

(ｷ)　バッテリー充電器(管理器)を取り付けること。

(ｸ)　AC100V 電源自動切換改造(出力コンセントのみ)を取り付けること。

(ｹ)　DC12V電源自動切換改造(携帯電話+室内蛍光灯+医療機器コンセント+生体情報モニター)を取り付けること。

(ｺ)　後向きシート下部に冷温蔵庫用 DC12V コンセントを取り付けること。

ウ　サイレンは、「救急自動車に備えるサイレンの音色の変更について」(昭和 45 年 6 月 10 日付消防防第 337 号通知)の別紙「救急自動車に備える電子サイレンの概要」(ピーポーサイレン)に適合するものとする。

エ　電子サイレン(ピーポー/ウー音)を取り付けること。また、助手席でも操作可能な位置に押しボタン式スイッチ(パイロットランプ付)を増設し、恒久的な表示をすること。

オ　サイレンアンプは、音声合成装置(バック・メインスイッチ付)及び拡声装置を有し、伸縮コードでマイク付とする。

カ　ウィンカースイッチ連動の左右音声（メインスイッチ付）を女性音声で入れること。

キ　音声合成装置、1 チャンネル、２チャンネルの外部取り出しスイッチを運転席と助手席の 2 か所に 2 個ずつ設けること。また、追加メッセージを再生出来る様にすること。

１チャンネル　　救急車が通ります。道をあけてください。　(女性音声)
２チャンネル　　交差点に進入します。注意してください。　(女性音声)
追加メッセージ　ご協力ありがとうございました。　(女性音声)

ク　後退警報機(ブザー式)を設けること。また、運転席に ON/OFF スイッチを取り付けること。

ケ　フレキシブルマイクを運転席右側ピラーに取り付け、個別スイッチを設けること。

コ　大型フロント散光式警光灯(LED 式)を屋根前面に、大型リア散光式警光灯(LED 式)を後部に取り付けること。

サ　赤色点滅灯(LED 式)をフロントバンパーに 2 個取り付け、サイレンスイッチ及び赤色灯スイッチと連動させること。

シ　十分な冷暖房機能及び換気機能を有すること。
ス　電流電圧計をフロントインパネ中央付近または、運転キャビン内に取り付けること。
セ　電子サイレンユニット、散光式赤色警光灯、無線装置及びその他各種電装品のスイッチ類は、他の指示ある場合を除きインパネ中央部に集中配置し(傷病者室照明等は除外)、運転席、助手席双方から容易に操作できる構造とすること。
ソ　電子サイレンユニット、無線装置及び各種スイッチ類は体裁よく整然と取り付け、スイッチはそれぞれ恒久的な表示をすること。

(6)　無線装置関係
ア　機器の取り付け方法は、次のとおりとする。
㈠　無線装置本体は載せ替え（当消防支給品）とし、グローブボックス内に無線装置取り付け用スペースを設け取り付けること。また、消防救急デジタル無線（以下「デジタル無線」という。）の増設を考慮した構造とすること。
㈡　送受話器は、当消防支給品のハンドセットとし運転席・助手席中央下部に無線子機取り付け用ブラケットを用いて取り付けること。また傷病者室左側中央付近にも運転キャビン内と同様に、新規ハンドセットを取り付けること。
㈢　アナログ無線アンテナ１本をルーフ中央部に取り付けること。併せて傷病者室内天井前後（デジタル無線アンテナ用）及び中央（アナログ無線アンテナ用）に点検口３か所を設け容易に点検できる構造とすること。また、前後の点検口には同軸ケーブル 5D2V を敷設すること。
㈣　無線装置モニタースピーカーを運転キャビン助手席側天井及び傷病者室前方天井部に、あわせて２か所入切スイッチ付で取り付けること。
㈤　各ケーブル類は、余丁を持たせた長さとし、ばたつき音が生じないよう必要な処理をして、全て隠し配線とすること。
㈥　デジタル無線を考慮し、配線等を備え付けること。
㈦　当消防が支給する物品に対しては、載せ替え配線工事も含むこと。
イ　電源電圧
㈠　電源電圧は、直流 12V とし、当該無線装置が十分に機能するよう、取り付けること。
㈡　電源は、バッテリーから接続すること。
ウ　実装周波数及び順位
1CH　単信方式　１４９．７１MHｚ　（単独波）
2CH　単信方式　１５３．５５MHｚ　（ブロック波）
3CH　単信方式　１５２．７７MHｚ　（県内共通波）
4CH　単信方式　１５８．３５MHｚ　（防災相互波）
5CH　単信方式　１５０．７３MHｚ　（全国共通波１）
6CH　単信方式　１４８．７５MHｚ　（全国共通波２）
7CH　単信方式　１５４．１５MHｚ　（全国共通波３）
エ　写真は次のものを各３部提出するものとする。
㈠　無線装置本体及び付属品一式の写真（背景に車両ナンバープレートを入れて撮影すること。）
㈡　車両に無線装置本体、空中線共用器、外部スピーカーを取り付けた写真
㈢　傷病者室にハンドセット及び外部スピーカーを取り付けた写真
㈣　アンテナを付けた写真
㈤　その他当消防が指示するもの
オ　承認図の提出
受注者は、契約後すみやかに当消防と無線装置の詳細部分について打ち合わせを行うものとする。
カ　無線申請手続きの代行
無線機の設置について、電波法令に基づく設置から運用までの登録申請及び呼び出し名称の変更（３台分）等の諸手続きをし、納期までに運用できるようにすること。

また、呼び出し名称については、別途指示する。

(7) 塗装関係

ア 車体の塗色は、白色とし、車体全周囲に赤帯（7cm 幅基準）を入れ、耐久性に富む上質塗料またはカッティングシートによる仕上げを行うこと。

(ｱ) 車体は、完全な錆止め処理（ジーハードまたは同等処理）を施すこと。

(ｲ) 車体の塗色補修用塗料として、白色塗料を用意すること。

イ 文字の記入

(ｱ) 車体両側には、当消防の指定する位置に「魚沼市消防本部」と通常読める方向から、色は青色、字体は丸ゴシック、大きさは 15cm 角で記入すること。

(ｲ) 車体バックドアナンバープレート上部には、当消防が指定する位置に「魚沼市消防本部」と通常読める方向から、色は青色、字体は丸ゴシック、大きさは 10cm 角で記入すること。

(ｳ) 車体バックドア上部には、当消防の指定する位置に「スターオブライフ(生命の星)」のマークを直径 30cm、色は青色で記入すること。

(ｴ) 車体前後には、当消防の指定する位置に「新潟県」と通常読める方向から、色は黒色、字体は角ゴシック、大きさは 8cm 角で記入すること。

(ｵ) 車体ルーフ両側面には、当消防の指定する位置に「スターオブライフ(生命の星)」のマークを直径 20cm で付し「ＵＯＮＵＭＡ CITY　EMS」と通常読める方向から、色は青色、字体は丸ゴシック斜体、大きさは 15cm 角で記入すること。

(ｶ) 車体ルーフは、当消防の指定する位置に対空表示を記入する。文字は屋根上に車体前方から横書きで「魚沼」、「新潟」及び「A」とし、色は黒色、字体は丸ゴシック、大きさは縦 44cm、横 40cm 角とする。

(ｷ) 文字入れの詳細については、別表３並びに別途指示するものとする。

３ 高度救命処置用資機材は、次に掲げるものであり詳細は、別表２のとおりとする。

なお、自動体外式除細動器（二相波形式）については載せ替え（当消防支給品）とする。

(1) 気道確保用資機材　１式
(2) 自動体外式除細動器（二相波形式）　１式
(3) 輸液用資機材　１式
(4) 血中酸素飽和度測定器　１式
(5) 心電計　１式
(6) 衛星携帯電話　１式

４ 資機材の取り付け方法は、次のとおりとする。

(1) 携帯型電動吸引器、患者監視装置、固定型人工呼吸器、自動体外式除細動器（二相波形式）は患者室右側の指定した位置に、専用固定装置を設けて指定した方法で、体裁よく機能的に取り付けること。

(2) 衛星携帯電話及び携帯電話ホルダーを傷病者室右側に取り付けること。なお、衛星携帯電話本体へのアンテナ配線、電源線等の配線ケーブルは、余丁を持たせた長さとし、ばたつき音が生じないよう必要な処理をして全て隠し配線とすること。

(3) その他特別に指示がないものは、メーカー標準装備及び高規格救急自動車仕様書に準ずる。

第３章　補則

１　救急車納入前に、新潟運輸支局（長岡自動車検査登録事務所）の行う車両新規検査事務に伴うすべての事務手続きを行い、検査に合格しなければならない。

２　救急車は、新規登録後、各部清掃手入れをしたのち、燃料タンクに燃料を満たした状態で納入するものとする。

３　積載品等（衛星携帯電話含む）について、届出や申請手続きが必要なものについては、諸費用を含め受注者が責任を持ち登録するものとする。

４　新規登録・検査に要する諸費用のうち、「新規検査登録手数料」、「自動車損害賠償責任保険料」、「自動車重量税」、「検査登録手続代行料」及び「自動車リサイクル料」は、当消防が別途負担するため、入札価格に含まないものとする。ただし、これ以外は受注者が責任を持ち登録するものとする。

５　救急車の最終検査終了後、車両及び装備品（資機材含む）の取り扱いについて、専門係員を派遣し、３回以上の指導講習を行うものとする。

６　自動車検査証の所有者の所在地は、市役所本庁所在地とし、使用の本拠の位置は、消防本部の所在地とする。

７　受注者は、資機材、無線装置等の取り付けにあたっては、関係者間で入念な打ち合わせを行い、救急業務の運用に支障のないようにすること。

８　本仕様について不明な点や疑義が生じた場合は、当消防担当者まで連絡すること。

別表１

付属品、取付品及び資機材一覧

１　車両関係

（1）　車両

番号	品名	数量
1	高規格救急自動車 4WD	1 式

（2）　付属品

2	53i フロントメーカーマーク無	1 式
3	ナンバーフレーム(前後)	1 式
4	予備ワイヤレスドアロックリモートコントロール	1 式
5	フロアマット	1 式
6	ウィンターブレイド(左右、リヤ)	1 式
7	ハンドサーチライト(パトライト HL-12K または同等品)搭載	1 式
8	寒冷地仕様+ヒーター付ドアミラー	1 式

（3）　外部艤装等

9	アルミ縞板を左右フロントドアステップに取付	1 式
10	セフティーウォーク Type-A を左右フロントドアステップに取付	1 式
11	セフティーウォーク Type-C 延長版を左右に取付	1 式
12	アルミ縞板を左スライドドアステップに取付	1 式
13	アルミ筋板を左サイドステップ立ち面に取付	1 式
14	セフティーウォーク Type-A を左サイドステップに取付	1 式
15	くもりフィルム　バックドア 2/3	1 式
16	くもりフィルム 左 2/3	1 式
17	くもりフィルム 右全面	1 式
18	助手席アウトサイドミラー＋サイドバイザー取付	1 式
19	路肩灯(メインスイッチ付)取付	1 式
20	リヤバンパープロテクター(アルミ縞板製)取付	1 式
21	セフティーウォーク Type-A をリヤステップに取付	1 式
22	アースボンディング取付	1 式
23	サイドフラッシャーランプ取付	1 式
24	LED 作業灯 大阪サイレン製 LI-21 または同等品	1 式
25	LED ヘッドランプ(ロービーム)	1 式
26	イリジウム衛星携帯電話用アンテナ取付通線	1 式
27	防錆処理	1 式

（4）　内装関係

28	助手席専用インナーミラー取付	1 式
29	ナビゲーションシステム （フルセグ、ドライブレコーダー、バックアイモニター付き）	1 式
30	VICS ビーコンユニット	1 式
31	標準オーディオラジオレス＋２スピーカー	1 式

（5）　電装関係

32	インバーター正弦波 300W(DC-AC インバーターコンセント付)	1 式

33	インバーターAC100V コンセント２口を２か所取付	２個
34	DC12V 出力コンセント３口取付 (シガーライタータイプ、吸引器・電話器用)を右スライドドア後方窓部に取付	１式
35	外部商用 AC100V コンセント２口を傷病者室右壁面に取付	１式
36	全自動電子バッテリー管理器　SA-12PX 取付	１式
37	AC100V 電源自動切換改造	１式
38	DC12V 電源自動切換改造	１式
39	冷温蔵庫用 DC12V 出力コンセント取付	１式

(6)　内部艤装等

40	横向き標準シートにシートベルト２名分取付	１式
41	加湿流量計オキシパック OX-FDX または同等品 (ジュンロン３口)取付※ヨークバルブ仕様	１式
42	川重チャック×２口取付（右側面窓上レール部）	１式
43	アルミ酸素ボンベ２本取付対応改造	１式
44	輸液ビンホルダー(後)を天井右後部に取付	１式
45	輸液ビンホルダー(前)を天井右後部に取付	１式
46	アシストグリップを傷病者室右前に取付	１式
47	アシストグリップを傷病者室右後に取付	１式
48	アシストグリップ延長を傷病者室天井中央に取付	１式
49	輸液ビンホルダーを天井アシストバーに取付	１式
50	デジタル電波時計を傷病者室に取付	１式
51	温湿度計を傷病者室に取付	１式
52	左スライドドア部カーテン取付	１式
53	左クォーター部カーテン取付	１式
54	間仕切カーテン取付	１式
55	蓋付 A3 地図入れをウォークスルー部へ取付	１式
56	A3 地図入れ（横入れ）を運転席後部へ取付	１式
57	小型収納庫ⅠをA3 地図入れに取付	１式
58	ルーフネットロングセットを傷病者室左天井に取付	１式
59	ルーフネットを傷病者室右前天井に取付	１式
60	縦型収納庫内に固定ベルト３本(前)取付	１式
61	縦型収納庫内に固定ベルト３本(後)取付	１式
62	ティッシュ/グローブボックス固定ベルト２連を縦型収納庫扉取付	１式
63	ティッシュ/グローブボックス運転室上部に取付	１式
64	C 型バネ付フック１個を傷病者室右側に５か所取付	５個
65	C 型バネ付フック３個を取付(運転キャビン内)	１式
66	C 型バネ付フック３個を取付(後ろ向き席後部)	１式
67	C 型バネ付フック５個を傷病者室天井に取付	１式
68	大型アシストグリップをバックドア開口部に取付	１式
69	バックドアストラップ追加	１式
70	冷温蔵庫を傷病者室に搭載	１式
71	小型ゴミ箱搭載	１式
72	ベンチサポートアーム取付　KOM733-TN または同等品	１本
73	ホワイトボード(A4)取付	１式
74	携帯電話台取付(ホルダー当消防支給品)	１式
75	イリジウム衛星携帯電話類台取付	１式

76	傷病者室内蛍光灯調光器取付	1 式

(7)　サイレン関係

77	標準サイレンアンプレス	1 式
78	スイッチ増設取付	1 式
79	サイレン音プッシュスイッチ取付　中央パネル	1 式
80	右左折メッセージ用メインスイッチ　中央パネル	1 式
81	メッセージスイッチ 1CH 取付　運転席左側	1 式
82	メッセージスイッチ 2CH 取付　運転席左側	1 式
83	メッセージスイッチ 1CH 取付　中央パネル	1 式
84	メッセージスイッチ 2CH 取付　中央パネル	1 式
85	メッセージ追加	1 式
86	音声合成装置｛バック(メインスイッチ付)取付｝	1 式
87	フレキシブルマイクロホン大阪サイレン用　UD-100 取付	1 式
88	電流計・電圧計を車内に取付	1 式

(8)　ストレッチャー関係

89	ハイメディック標準メインストレッチャーレス	1 式
90	標準サブストレッチャーレス	1 式
91	ストレッチャー落下防止改造(GT-０９用または同等品)	1 式
92	搬入ガイド(GT ストレッチャー用または同等品)	1 式

(9)　収納庫関係

93	収納庫-E を取付	1 式
94	速乾性手指消毒剤 1ℓ収納庫を収納庫 E 脇に取付	1 式
95	ペーパータオルホルダーを手洗い装置右側面に取付	1 式
96	縦型収納庫内上部に棚板 1 段取付	1 式
97	ネットシェルフ２段Ⅱを縦型収納庫内側に取付	1 式
98	ネットシェルフをハイバックシート後面に取付	1 式
99	ルーフサイド右前収納庫(施錠装置付)取付	1 式
100	ルーフサイド右後収納庫取付	1 式
101	ルーフサイド左前収納庫中仕切開放 LED ランプ付取付	1 式
102	ルーフサイド左後収納庫取付	1 式
103	ルーフサイド収納庫内部仕切棚搭載（患者室に左右２個ずつ）	4 個
104	収納庫-A を取付	1 式
105	患者回路等収納庫を右棚上に取付	1 式
106	書類入れ用改造	1 式
107	引出内緩衝材を取付	1 式

(10)　固定装置関係

108	スクープストレッチャー65EXL＋Baxstrap982500 または同等品固定装置取付	1 式
109	酸素ボンベ収納庫上レールを取付	1 式
110	酸素ボンベ収納庫上レールに汎用プレートを取付	1 式
111	除細動器ハートスタート MRｘまたは同等品固定装置取付(右側面)	1 式
112	ベットサイドモニタ BSM-3562 または同等品固定装置取付(右側面)低台座	1 式
113	電動吸引器レールダル LSU4000 または同等品固定装置取付	1 式
114	ANSWER または同等品固定装置取付	1 式

２　主な取付品及び付属品

115	防振ベッド専用メインストレッチャーGT-０９または同等品	１式
116	スクープストレッチャー　モデル 65EXL または同等品	１式
117	サイレンアンプ(大阪サイレン OPS-5101VQ) 音声合成、住宅モード付(ウィンカー連動左右音声含)または同等品取付	１式
118	フロント赤色灯(LED)大阪サイレン製　LF-11D または同等品取付	１式
119	人工呼吸器　ANSWER(付属品含)または同等品	１式
120	経鼻エアウェイ　6.0mm	１式
121	経鼻エアウェイ　7.0mm	１式
122	経鼻エアウェイ　8.0mm	１式

３　軽微な変更として備えることが出来る取付品及び付属品

(1)　地域の特殊性により特に必要と認められるもの

123	タイヤチェーン(スチール製ゴムバンド付)	１式
124	車輪止め　ゴム製(紐付)	１組
125	三角停止表示板	１式
126	レスキューツール５点取付	１式
127	フロント消防マーク直径 150mm 樹脂製取付	１式
128	文字･絵書き(車体左右、前後部、両側面ルーフ部及び対空表示)	１式
129	スタッドレスタイヤアルミホイール付４本	１式

(2)　実施基準別表第１関係

ア　観察用資機材

130	電子体温計（20.0～45.0℃まで測定可能）	３本
131	耳式体温計（最短１秒で検温可能）	３本
132	LED アルカプッシュライトまたは同等品	３本

イ　呼吸・循環管理用資機材

133	インハレーター２　＃301J(アンブ用アダプター含む)または同等品	１式
134	バックバルブマスク　アンブマークⅣ成人用収納バック付または同等品	１式
135	バックバルブマスク　アンブマークⅣ小児用収納バック付または同等品	１式
136	アンブ透明ドーム　フェイスマスク　サイズ０または同等品	１式
137	アンブ透明ドーム　フェイスマスク　サイズ２または同等品	１式
138	アンブ透明ドーム　フェイスマスク　サイズ４または同等品	１式
139	アンブ透明ドーム　フェイスマスク　サイズ５または同等品	１式
140	救急用酸素調整器Ｏｘｙ　Flow200KC　KOM2112K または同等品	１式
141	酸素ボンベ 9.4L アルミ(ラックスファー)ヨーク型ロレットバルブ	４本
142	オキシクリップ　モデル 514 または同等品	１式
143	オキシクリップ専用ポーチ　モデル 250 または同等品	１式
144	オキシゲンキャリーバック　モデル 5122 または同等品	１式

ウ　搬送用資機材

145	レールダルバックストラップ　スパインボードまたは同等品	１式
146	スパインボードストラップ　スイヴェルスピードクリップエンドまたは同等品	５式
147	ヘッドイモビライザー　モデル 445 または同等品	５式
148	枕　GT ストレッチャー専用(抗菌)または同等品	１式
149	ドーナツ枕　小	１式
150	エアストレッチャー　レイズローバルまたは同等品	３式

エ　その他の資機材

151	臍帯クランプ 10 個入	1 式
152	万能はさみ	3 丁
153	膿盆ステンレス製 24cm	2 枚
154	膿盆ナビキャッチ　クリーム　CA-C	2 枚
155	差込式便器ステンレス	1 式

(3)　実施基準別表第２関係（その他の資機材）

156	救命浮環	1 式
157	トラウマキット　オレンジ　モデル 5102 または同等品	1 式
158	ウルトライト同等品 1 個を傷病者室内前向席下部に搭載	1 式

(4)　実施基準別表第３関係

ア　観察用資機材

159	デジタル自動血圧計(手首式)HEM-6050 または同等品	3 式
160	携帯用アネロイド血圧計	3 式
161	聴診器　リットマンクラシックⅡS.E。2201　ブラックまたは同等品	3 本
162	プロフェッショナル聴診器(小児用)ケース付または同等品	3 本

イ　呼吸・循環管理用資機材

163	クローバー3000(F パッケージ)または同等品	1 式
164	クローバー3000 用 換気ホースまたは同等品	1 式
165	クローバー3000 用 酸素供給ホース(スパイラル仕様)　2mまたは同等品	1 式
166	クローバー3000 用 救急用酸素調整器 OxyFlow300 中央ピンタイプまたは同等品	1 式
167	クローバー専用ターポリン担架(収納バッグ兼用)または同等品	1 式

3　補助対象外資器材

(1)　付属品

168	ETC 車載器	1 式
169	耐刃防護衣	4 着

(2)　無線装置関係

170	無線機(ハンドセット配線含む)取付(当消防支給品)	1 式
171	無線機取付用金具グローブボックス内に取付	1 式
172	送受話器台取付	1 式
173	傷病者室無線子機用 6 芯線通線(左)＋プレート	1 式
174	車載アンテナ点検口(配線含む)前後 2 か所取付(同軸ケーブル 5D2V 敷設含)	1 式
175	無線モニター用スピーカー(配線含む)を運転キャビン天井左に取付	1 式
176	無線モニター用スピーカー(配線含む)を傷病者室内に取付	1 式
177	傷病者室内ハンドセット取付	1 式
178	コンバータ　パイロットランプ付無線機専用メインスイッチ(配線含む)を運転キャビン内インパネに取付	1 式
179	無線機車載アンテナ(点検口配線含む)取付	1 式
180	傷病者室内通話装置(配線含む)取付(ハンドセット)	1 式

(3)　手数料関係

181	改造申請書類及承認図作成	1 式

（4）　救急用資機材関係

~~182~~	~~デジタルカメラ（1400 万画素、防水 3m以上）~~	~~1 式~~
~~183~~	~~ソフトカメラケース~~	~~1 式~~
~~184~~	~~デジタルカメラプリンタ｛大きさ 177.0（幅）×134.6（奥行き）×68.8（高さ）mm｝~~	~~1 式~~
185	マットレス FR　GT ストレッチャー専用(抗菌)または同等品	1 式
186	マットレス RR　GT ストレッチャー専用(抗菌)または同等品	1 式
187	レッドダブル WMR-624 または同等品	1 式
188	ターポリン担架	1 枚
189	バキュームスプリント　セット A または同等品	5 式
190	ペディパック　モデル 78 または同等品	1 式
191	パーフィットエースまたは同等品	5 枚
192	パーフィットエース小児用または同等品	5 枚
193	救急アルミックシート滅菌済	5 枚
194	トランスポアサージカルテープ　25.0mm×9.1m　12 巻入または同等品	1 箱
195	お産セット　タイプ S または同等品	3 袋
196	新生児用吸引カテーテル　20 個入	1 式
197	クイックシールドまたは同等品	3 式
~~198~~	~~ＦＯＭＡ　ＤＣアダプタ~~	~~1 式~~
199	インチュベーションウルトラミニ　モデル 5130 または同等品	1 式
200	マックストラウマキットⅢ　モデル 5136 または同等品	1 式
201	イントラベノスミニキット　モデル 5116 または同等品	1 式
202	トラウマキットⅡブルー　モデル 5103 または同等品	1 式
203	SMART パッドⅢまたは同等品　５セット	1 式
204	ディスポザブルバッテリ	2 本
205	トリアージタッグ	3 箱
206	AED トレーナー（レールダル。日本光電、メドトロニック）または同等品	3式
207	上半身人形　リトルアン　4 体入または同等品	1 式
208	蘇生法教育小児人形　JAMYⅡ-i または同等品	1 式
209	蘇生法教育乳児人形　JAMYⅡ-babyN または同等品	1 式
210	圧力計付止血帯（ターニケット）または同等品	3式
211	血糖測定針	1 式

別表２
高度救命処置用資機材一覧
１　気道確保用資機材

番号	品名	数量
212	ペンロンダイヤモンド喉頭鏡セットＢまたは同等品	１式
213	マギール鉗子　小	１式
214	マギール鉗子　中	１式
215	マギール鉗子　大	１式
216	LT　サイズ０	５本
217	LT　サイズ１	５本
218	LT　サイズ２	５本
219	LT　サイズ３	５本
220	LT　サイズ４	５本
221	LT　サイズ５	５本
222	LTS　サイズ３	５本
223	LTS　サイズ４	５本
224	LTS　サイズ５	５本
225	ソフトシールカフ付気管内チューブ　クリアPVC6.5mm	５本
226	ソフトシールカフ付気管内チューブ　クリアPVC7.0mm	５本
227	ソフトシールカフ付気管内チューブ　クリアPVC7.5mm	５本
228	ソフトシールカフ付気管内チューブ　クリアPVC8.0mm	５本
229	スタイレット大	１本
230	呼気終末期炭酸ガス検出器イージーキャップ６個入	１式
231	電動吸引器LSU-4000　780000同等品	１式
232	DC電源コード付ウォールブラケット　７８２６００または同等品	１式
233	サイドポーチ　782400または同等品	４式
234	バッテリ　780400または同等品	１式
235	再使用型キャニスター　784000または同等品	１式
236	再使用型吸引チューブ　770410または同等品	１式
237	再使用型エアゾルフィルター　781200または同等品	１式
238	吸引カテーテルアダプタ(10ケ入）　６５０１１３または同等品	１式
239	フロートボール10個　７８１００２または同等品	１式
240	トリガー式手動吸引器アンブ・レスキューポンプまたは同等品	１式
241	イントロックITL-S(10本入)	１式

２　自動体外式除細動器

番号	品名	数量
242	75mm記録紙　80巻入	１式
243	リチウムイオンバッテリ　M3538Aまたは同等品	３本
244	X線透過型電極　M2202Aまたは同等品	１式
245	除細動DPパッド　10ペアまたは同等品	１式

３　輸液用資機材

番号	品名	数量
246	汎用メディカルポールを右棚上部に取付	１式
247	静脈留置針　スーパーキャス５　18Gまたは同等品	２式
248	静脈留置針　スーパーキャス５　20Gまたは同等品	２式
249	静脈留置針　スーパーキャス５　22Gまたは同等品	２式
250	テガターム I.V.　トランスペアレントドレッシング　7cm×8.5cmまたは同等品	３式
251	テルモシリンジ セフティーナ廃棄ボトル（採血針Ｓ専用）または同等品	６個
252	駆血帯　井ノ内式	３本

４　血中酸素飽和度測定器

253	フィンガーティップパルスオキシメーター(オキシキュート　黄)または同等品	３式
254	パルス CO オキシメーター（Rad-57）または同等品	３式
255	パルスオキシメータ HPO-1600-FP または同等品	３式
256	クリッププローブ（HPO-1600 小児用）HPO-1600-CPC または同等品	３式

５　心電計

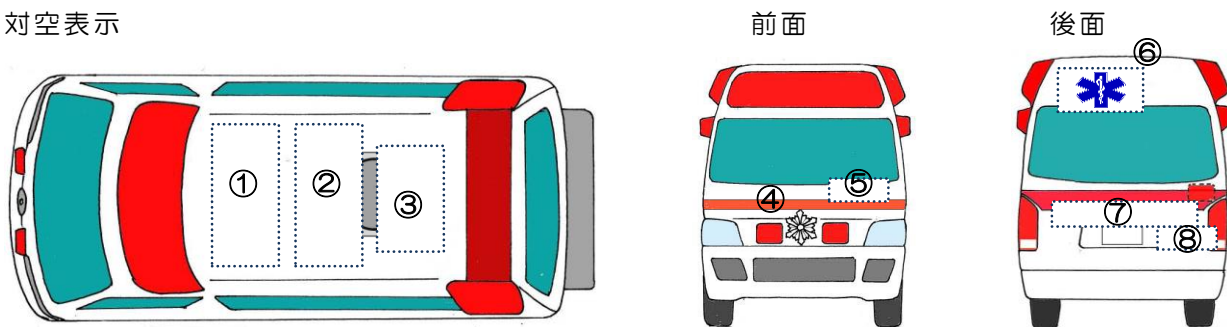
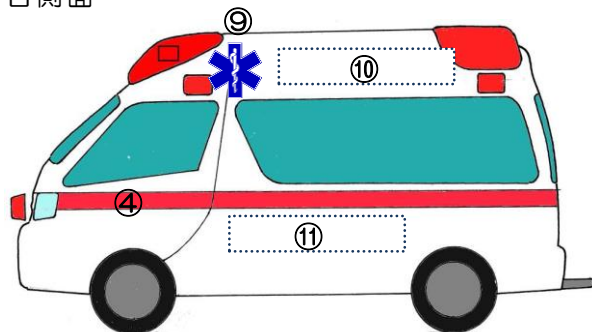
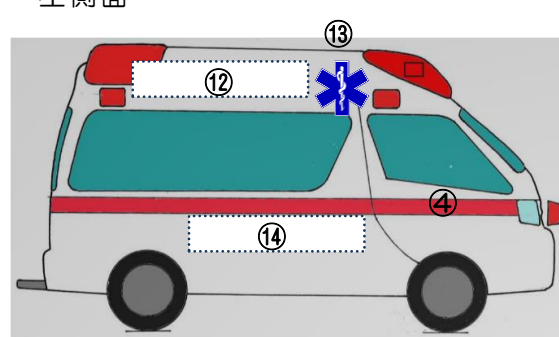
257	ベッドサイドモニタ BSM-3562　LifeScopeVS または同等品	１式
258	心電図誘導コード 10 電極 BJ-900P または同等品	２本
259	心電図コード絡み防止チューブ NA-0003 または同等品	２式
260	ディスポ電極Ｌビトロード L-150X または同等品	３袋
261	バッテリパック NKB-101 または同等品	１式
262	フィンガープローブ TL-201T または同等品	１式
263	マルチプローブ TL-220T または同等品	１式
264	CO2 センサキット TG-900P または同等品	１式
265	エアウェイアダプタ YG-101T または同等品	１式
266	大腿部用カフ YP-965T または同等品	３式
267	成人用カフ(大)YP-964T または同等品	３式
268	成人用カフ(標準)YP-963T または同等品	３式
269	小児用カフ(標準)YP-962T または同等品	３式
270	小児用カフ(小)YP-961T または同等品	３式
271	乳児用カフ YP-960T または同等品	３式
272	記録紙 FQW-50-3-１００または同等品	３箱

６　自動車電話

273	イリジウム衛星携帯電話(iridium9555KDDI)車載セット(配線取付含む)	１式

別表３

塗装・文字入れ詳細
（注：記入位置を参考にするものであり車両等を限定するものではありません）

対空表示　　前面　　後面

右側面

左側面

スターオブライフマーク

エリア	表示名	文字色	字体	サイズ等
①	魚沼	黒	丸ゴシック	縦 44cm×横 40cm
②	新潟	黒	丸ゴシック	縦 44cm×横 40cm
③	A	黒	丸ゴシック	縦 44cm×横 40cm
④	赤帯	赤	－	標準装備　7cm 幅
⑤	**新潟県**	**黒**	角ゴシック	縦 8cm×横 8cm
⑥	スターオブライフマーク	青	－	直径 30cm
⑦	魚沼市消防本部	青	丸ゴシック	縦 10cm×横 10cm
⑧	**新潟県**	**黒**	角ゴシック	縦 8cm×横 8cm
⑨	スターオブライフマーク	青	－	直径 20cm
⑩	*UONUMA　CITY　EMS*	青	丸ゴシック斜体	縦 15cm×横 15cm
⑪	魚沼市消防本部	青	丸ゴシック	縦 15cm×横 15cm
⑫	*UONUMA　CITY　EMS*	青	丸ゴシック斜体	縦 15cm×横 15cm
⑬	スターオブライフマーク	青	－	直径 20cm
⑭	魚沼市消防本部	青	丸ゴシック	縦 15cm×横 15cm